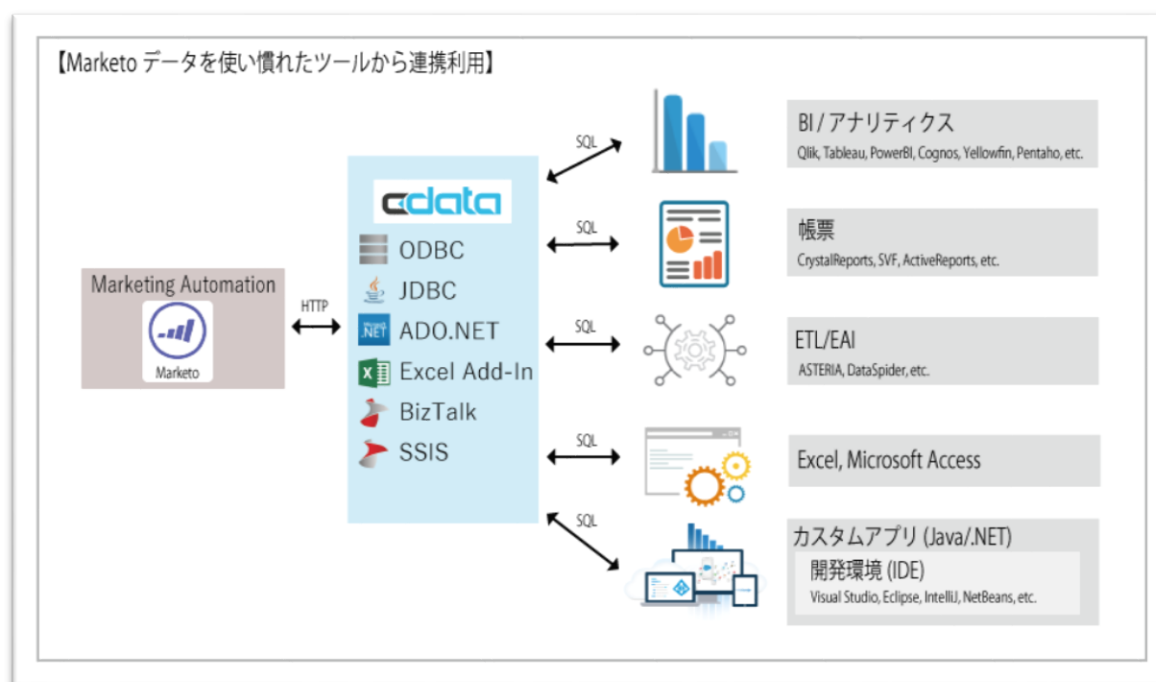


Marketo データを API コーディング無しで連携できる Marketo ドライバー

(JDBC/ODBC/ADO.NET/Excel Add-In ほか) をローカライズリリース

12月27日、CData Software Japan 合同会社（宮城県仙台市、代表社員 職務執行者 疋田圭介）は、データ連携ドライバーの Marketo Drivers を日本語フルローカライズでリリースしました。リリースエディションは JDBC Driver、ODBC Driver、ADO.NET Data Provider、Excel Add-In、BizTalk Adapter、SSIS Component の6種類。



<CData Drivers のニーズ>

CData Drivers は、クラウドもしくはパッケージで提供される業務アプリケーションの外部連携をサポートします。企業規模にかかわらず新規顧客獲得、既存顧客のロイヤルカスタマー化、マーケティング ROI の向上を生むエンゲージメントマーケティングプラットフォーム『Marketo』は多くの顧客に利用されています。ただし、オンプレカスタムアプリケーション、パッケージ、SaaS、クラウド を併用して利用する現代のエンタープライズシステムでは、SaaS 提供される便利なアプリケーションと他のアプリケーションとを連携するニーズが存在します。通常 SaaS へのデータ連携は API (Application Programming Interface)



News Release

を通じて行われますが、多様なパッケージ、SaaS を併用している企業のシステム管理部、Sler には、アプリケーション毎に異なる API を習得することは大変な労力とコストとなっています。また、BI、ETL、帳票などの各種ツールや既存のカスタムアプリケーションから直接 API を利用するためには、ツール・アプリケーションの改修を行う必要があるなど困難が伴います。

そこで CData Drivers では、Marketo を含む 70 を超えるアプリケーション、DB、Web API のデータに対し、JDBC、ODBC、ADO.NET などの標準データ接続テクノロジーを通じての連携を可能にします。

<ローカライズリリース製品のラインアップ>

今回のリリースでは、日本語フルローカライズでリリースします。

製品名	エディション	バージョン
Marketo Drivers	JDBC Driver	日本語製品版
	ODBC Driver	
	ADO.NET Data Provider	
	Excel Add-In	
	BizTalk Adapter	
	SSIS Component	

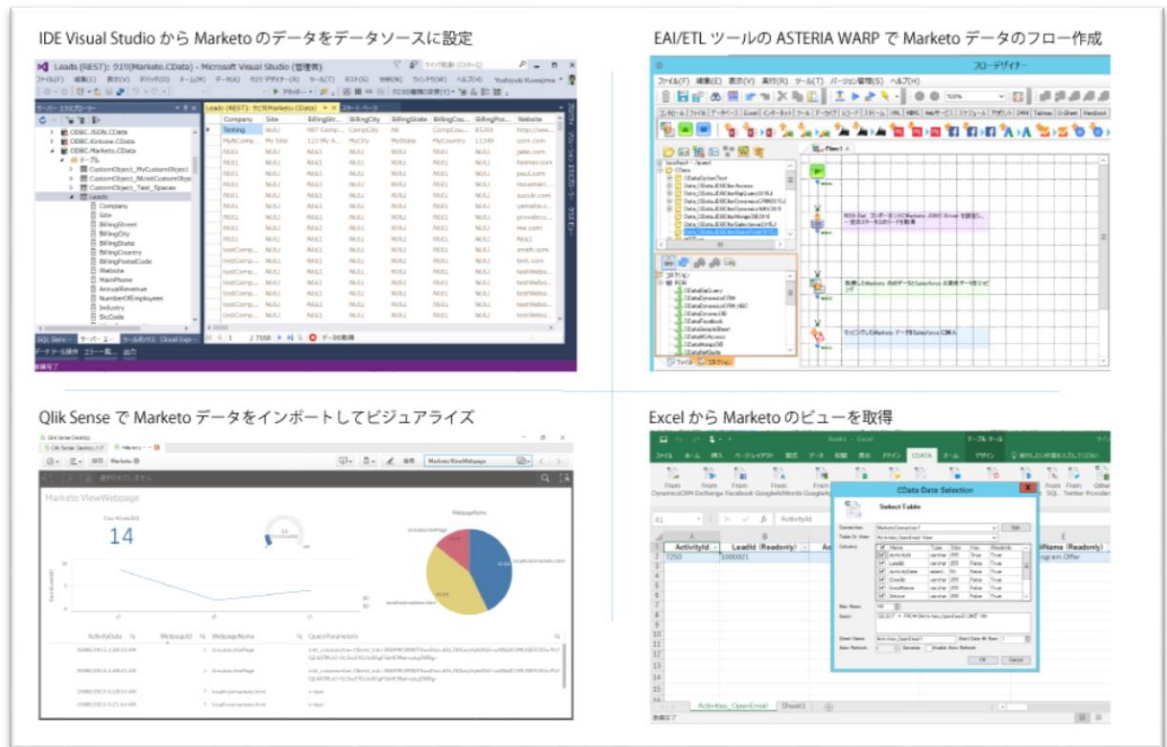
<Marketo ドライバー利用例と顧客へのメリット>

今回リリースする Marketo ドライバーは、例として次のような利用が可能です。この他にも JDBC/ODBC/ADO.NET に対応している各種 IDE、ツールからリアルタイムデータ連携を簡単に行うことができます。

- 連携する .NET もしくは Java アプリケーションとのリード (Lead) やプログラム (Program) 情報の移行や同期。代表的な IDE である、Visual Studio、Eclipse、IntelliJ などへのデータソース統合を行い、RDB を扱う感覚でカスタムアプリケーションと Marketo のデータの連携利用が可能です。
- ASTERIA WARP などの ETL ツールを使って、Marketo と他のアプリケーションとのオートメーション処理の実現。Marketo でナーチャリングされたリードを Salesforce などの CRM やカスタムの営業管理システムに自動で取り込むなどの処理を行うことでシームレスなリード管理を可能にします。
- Marketo 内のリアルタイムデータを Qlik、Tableau などの BI ツール、帳票ツール、Excel や Access などの Office ツールにインポートできます。これにより、顧客一人ひとりのニーズに合わせた最適なコミュニケーションを、最適なタイミングとチャネルで行うことで、企業と顧客のエンゲージメントを構築することができます。
- CData Excel Add-In を利用して、直接 Microsoft Excel から Marketo のデータの

News Release

括入力・更新などの処理を実施。使い慣れた Excel での一括入力により生産性を向上させることや、既存 Excel データの活用が可能です。



<CData Drivers の特徴>

- Marketo Web API のエンドポイントを扱いやすいテーブル型データにモデル化。
- 提供されている SOAP、および REST の各 API に対応。
- エンタープライズエンジニアが慣れ親しんだ標準 SQL を使ったデータ処理。
- CRUD（作成、読み出し、更新、削除）の各処理に対応。読み書きが可能なテーブル、読み出しのみのビュー、より高度な処理が可能なストアドプロシージャを提供。
- JDBC、ODBC、ADO.NET、Excel Add-In など各エディションを提供し、主要な IDE、BI、帳票、ETL ツールからシームレスな利用を実現。
- CData Drivers 製品全体にわたり統一された方法でプロキシ、ファイヤーウォール、セキュアな接続などのエンタープライズレベルで求められる機能に対応。

製品説明や 30 日間の無償トライアル版のダウンロードサイトはこちらです；

Marketo Drivers: <http://www.cdata.com/jp/drivers/marketo/>



News Release

<エンドースメント>

株式会社マルケト様からのコメント

CData Drivers とは以前より Marketo の LaunchPoint パートナーとして連携をして参りました。この度の日本語化対応は、日本のマーケターにとって、より円滑なエンゲージメントマーケティングの実現につながると考えております。CData Software Japan 合同会社様が、本件を通じ、お客様の成功を加速される事を確信しております。

株式会社マルケト ビジネスディベロップメント マネージャー 鈴木 仁

<CData Software について>

CData Software, Inc. は、アメリカノースカロライナ州に本社を置く、データ連携コンポーネントのリーディングベンダーです。アプリケーション、DB、Web API のデータに、ODBC、JDBC、ADO.NET などの業界標準データ接続テクノロジーでのアクセスを実現する高機能データドライバー製品である CData Drivers 製品、および超高速で RDB からフルスペックの REST API を自動生成する CData API Server を提供しています。業界最多級の 70 を超えるデータソースラインアップ、エンタープライズレベルの機能、100%自社コードの信頼から、世界中の企業、政府機関、研究機関にて利用されています。



CData は、アメリカノースカロライナ州の CData Software, Inc. の登録商標です。その他の社名・製品名はそれぞれの会社の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

CData Software Japan 合同会社 マーケティング 兵藤
TEL : 050-5578-7390 | E-mail : press@cdata.co.jp